

今日も、平和の種がまかれました。

平和集会（1・2・3年生の発表）



「平和集会」1・2・3・年の発表 2月20日 小原小学校体育館＝

児童会の引継ぎを終えた新児童会役員による、初めての集会「平和集会」が、2月20日に行われました。

今回は、低学年が「平和」について学習したことを「わたしたちにできること」と題して、発表してくれました。発表のシナリオを裏面に載せましたのでご覧ください。

平和担当の岡原先生からは、「平和の花の種」をまいた兵士の話をしてくれました。今日の1・2・3年生の発表も、自分たちにまかれた「平和の種」であると、話をうながしてくれました。

「むらさき花だいこん」のお話は、戦争で、中国に出征した兵士が、傷つき入院し、目覚めたある朝、病院の窓から外を見ると、懐かしいふるさとの山に似た風景が広がっていました。

鷹 溪

第3月5日号
小原小学校
R7.3.5 発行
文責校長田中博恵

がっていました。兵士は外に散歩にでました。そこには名前も知らないやさしい花が咲き乱れていました。すると、ひとりの小さな女の子が黙ってその花を一輪兵士に差し出しました。兵士は驚きました。が、その子の何とも言えない優しい姿に、思わず手を出し、その花をおし頂くように手にしました。清楚で可憐なその花は少女そのもののようでした。戦争であれ荒んでいた兵士の心に、何とも言えない優しさが湧き上がってきました。兵士は日本に帰国する時、その花の種を持ち帰り、土だんごにして、あちらこちらに黙々とその種を蒔きました。「平和」への願いをこめて。



子どもの目

国語の時間に書いた子どもの詩を石田先生が読ませてくれました。どの詩も子どもの心が見える詩でした。一編紹介しましょう。

まだまだ いたいな

（四年）

開校式の日
百五十一年の歴史がある

ブック リサイクル

ご希望の方にお譲りしています。

小原小学校の図書館は、閉校の準備をしています。国東小学校に移管する図書・廃棄する図書にわけて、整理しています。

廃棄する図書で、学校司書が「ご希望の方にお譲りできる」図書を、図書館前に並べています。

ただ今、児童が「希望する本」を自分で選び、持って帰っているところがあります。3月4日（火）の保護者会の日には、保護者の方にご覧いただき「希望する本」があれば持ち帰っていただきます。

地域の方にも利用していただきたいと思っています。来校し「希望する本」を見つけてお持ち帰りください。

期間 3月5日～3月19日まで
時間 7時半過ぎ～18時頃の間

*持ち帰りの冊数のみお書きください
*職員室にお声掛けしてからお上がりください。

小原小学校
学校の始まりは

小原小を考えた人の家
田んぼでしていた運動会
そんなことをききながら
まだまだ

小原小にいたいなと
思ってた

ほとんど近くなる

開校の日
それまで
みんなと遊ぼう

サッカーに

ドッジボール、

キックベース
まだまだたくさん

やりたいな

「楽しいなあ」
みんなで言いたいね

ぐんぐん近づく

開校の日

まだまだ

小原小にいたいな